

# 日本歯科大学東京短期大学

The Nippon Dental University College at Tokyo

歯科技工学科 歯科衛生学科 専攻科 [歯科技工学専攻 / 歯科衛生学専攻]

# 夢をカタチに —

## 魅力あふれる笑顔のキャンパス

食べることは命をつなぐこと。

歯科技工士・歯科衛生士は「生きる」ために必要な

「口腔」に携わる職業で、

ともに国家資格を持つ社会に求められる存在です。

歯科技工士・歯科衛生士を目指すみなさん、

ぜひ笑顔あふれる本学で「口腔」のエキスパートを目指しませんか。

あなたの夢の実現を全力でサポートします。

本誌に掲載した写真は一部2019年以前に撮影されたものも含まれます。

また、新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、本誌に掲載されている行事等が変更・中止になる場合があります。



笑顔いっぱい  
歯科衛生士になりたい。

歯科衛生学科



信頼してもらえる  
歯科技工士になる!!

歯科技工学科



美しい技工物を  
つくりたい!!

歯科技工学科



学び続ける  
歯科衛生士になりたい

歯科衛生学科

## ようこそ日本歯科大学東京短期大学へ



日本歯科大学東京短期大学  
学長  
小林 隆太郎

なぜ、「入れ歯」でなく「義歯」なのか  
なぜ、「患者様」でなく「患者さん」なのか  
その答えは、  
本学の教育の中で見つけることができます。

食べること、話すこと、老いること。生きることにすべてに歯科が重要な関わりを持っています。口は健康の入り口ですが、病気の入り口にもなります。歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士が協働して「口腔健康管理」に努め、健康に向き合う医療が求められています。生まれてから亡くなるまで、連続した歯科医療の関与が必要であり、健康で長生きする、いわゆる「健康寿命延伸」においても歯科が重要な要素であることが分かってきました。

歯だけを治療するという誤解されたイメージが定着してきた歯科ですが、大事なことは、歯を診ることよりも、人という生命体に向き合うこと。目指すは、“命に向き合い、国民のトータルな健康に心砕く歯科医療”です。一緒に考えていきましょう。

学、技、人格を磨き、皆さんの心の笑顔で、将来、患者さんを笑顔にしてください。それを学ぶことが、生命歯学部を有する世界最大の歯科大学（2つの大学院研究科、2つの歯学部、2つの附属病院、2つの短期大学および博物館を有する）の一員である日本歯科大学東京短期大学で学ぶことの意味だと思います。

本学をよく知っていただくために、本冊子「夢をカタチに 魅力あふれる笑顔のキャンパス」の他、オープンキャンパスや学校相談会を実施していきます。どうぞ、じっくり確認しててください。

では、またお会いしましょう。

### 旗幟鮮明

「口腔健康管理」を実践する  
人材の育成を目指します

# チーム医療を支えるプロフェッショナルへ

歯科医療を支えるには、適切なチーム医療が必須です。歯科医療従事者は、多岐にわたる歯科医療についての知識だけでなく口腔と全身との関わりや、健康に悩む方々に最適な医療を提供するチーム医療を荷う一員として、社会に貢献できる能力が必要です。日本歯科大学東京短期大学で、歯科医療のプロフェッショナルへの道を拓きませんか？

## 歯科技工士の仕事

### 豊富な知識と高度で確かな技術を必要としている患者さんのために

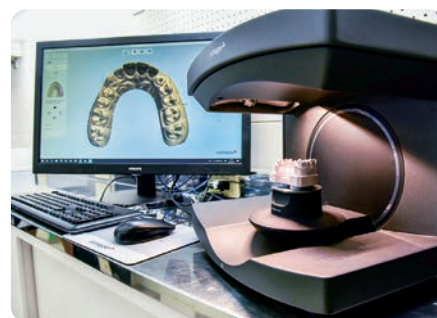
歯科技工士の仕事は、歯を失ったり、歯並びの矯正が必要な患者さんのために、人工的な歯や装置を作ることです。具体的には義歯(入れ歯)、歯冠修復物(詰め物・かぶせ物)や矯正装置(歯並びを治す装置)を製作します。また、それらの加工や修理も行います。これらの業務は有資格者のみが行えると法律で定められています。

このように歯科技工士の仕事はとても重要です。最近では、CAD/CAMというコンピューターを使用した歯科技工物の設計・製作技術も普及しています。また、歯の色や形をきれいにするために、歯科治療を希望される患者さんも多くなり、歯科技工士の需要は日々増えています。

- **義歯の製作** ..... 歯を失った患者さんの義歯を作ります。
- **歯冠修復物の製作** ..... 歯の一部が失われた患者さんの詰め物やかぶせ物を作ります。
- **矯正装置の製作** ..... 歯並びをきれいに治す装置を作ります。



義歯の製作



歯冠修復物の製作



矯正装置の製作

歯科技工士

歯科 医師

歯科 治療

歯科衛生士

## 歯科衛生士の仕事

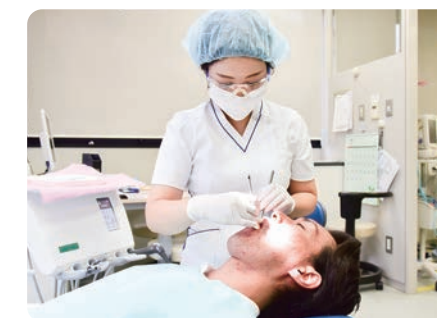
### 将来を約束される歯科医療スタッフ「お口の健康のエキスパート」

歯科衛生士の仕事は様々ですが、歯科予防処置、歯科診療補助、歯科保健指導の3つの業務に大別されます。歯科予防処置は、むし歯と歯周病を予防するために患者さんの口腔内を管理する業務です。歯科診療補助は、歯科医療行為の一部を歯科医師の指示で行います。歯科保健指導の目標は、人々の健康の保持・増進を支援することです。病

気を治し、かつ癒すという、患者さんを主体とした歯科保健医療であるために、歯科衛生士は「お口の健康のエキスパート」として様々な保健指導と健康回復・健康増進への支援を行います。

また、近年では口腔リハビリテーションや在宅歯科診療の分野でも活躍の機会が増えています。

- **歯科予防処置** ..... フッ素塗布や歯石を除去することで、患者さんの歯や歯肉の健康を保ちます。歯科予防処置は歯科衛生士の独占業務です。
- **歯科診療補助** ..... 歯科医師と連携して治療をスムーズに進める大切な業務です。
- **歯科保健指導** ..... 歯みがき指導、義歯の使い方、生活習慣の改善、栄養指導など、患者さんの立場に立って指導するやりがいのある仕事です。



歯科予防処置



歯科診療補助



歯科保健指導

将来の主な活躍の場 歯科診療所 / 市区町村保健センター / 大学附属病院・総合病院 / 歯科関連企業

将来の主な活躍の場 歯科技工所 / 歯科診療所 / 歯科器材メーカー(国内・海外) / 大学附属病院・総合病院

# 夢へ近づく! 日歯大東京短大の7つのポイント

## POINT 1 世界最大の 歯科大学である 学校法人日本歯科大学

日本歯科大学は、1907(明治40)年にわが国最初の歯科医学校として創立され、東京と新潟に2つの短期大学、2つの歯学部、2つの附属病院を持ち卒業生総数2万人以上を送り出している世界最大の歯科大学です。本学は、その学校法人の一員です。



日本歯科大学東京短期大学

## POINT 2 隣接する日本歯科大学 附属病院での 充実した臨床実習

臨床実習は、日本歯科大学附属病院で行われます。様々な診療科を持ち、多数の医療スタッフや患者さんから多くのことが学べる臨床実習は本学の大きな特長です。



附属病院での臨床実習(歯科衛生学科)

## POINT 3 抜群の国家試験合格率、 求人倍率、学士・学位取得率

前身の附属歯科専門学校から、歯科技工学科、歯科衛生学科ともに、極めて高い国家試験合格率を誇っています。就職に関しても、卒業生に対して、歯科技工学科、歯科衛生

学科ともに10倍~20倍の求人数があります。また、専攻科歯科技工学専攻、歯科衛生学専攻では、これまで修了生全員が学士の学位を取得しています。

国家試験合格率だけでなく、求人倍率も高い!



## POINT 4 最新・最適な教育環境

蔵書数13万冊、126席の閲覧席がある図書館や、150台のパソコンが設置してあるパソコンルームなど、生命歯学部の施設を使用することができます。また、CADなど

最先端の歯科医療技術や、口腔健康管理などの超高齢社会に対応可能な歯科医療プロジェクトを学ぶことにより、次世代の歯科医療スペシャリストを目指します。



開放的な空間の日本歯科大学生命歯学部の図書館



CAD/CAMの授業

## POINT 5 歯科技工学科、歯科衛生学科、 専攻科の学科を越えてのつながり

歯科技工学科、歯科衛生学科、専攻科の学生および短大教職員が一同に集い、学生主催の短大交流会を行っています。

また、1年次には、歯科技工学科、歯科衛生学科合同授業のコミュニケーション学などもあります。



学科を越えて楽しめる短大交流会



合同授業のコミュニケーション学

## POINT 6 学位取得と臨床の プロフェッショナルを 育てる専攻科

歯科技工学科、歯科衛生学科を卒業後、さらなる高みを目指し、臨床のプロフェッショナルを育てるための専攻科を設置しています。歯科技工学専攻\*と歯科衛生学専

攻では、4年制大学卒業と同等の学士(口腔保健学)の学位を取得することができます。専攻科修了後には大学院への進学も視野に入れることもできます。

\*専攻科歯科技工学専攻は、令和7年度以降の募集を停止します。



専攻科 歯科技工学専攻



専攻科 歯科衛生学専攻

## POINT 7 地域歯科医療への貢献 国際的な歯科医療教育支援

歯科衛生学科では、近隣の小中学校を対象に、歯みがき指導などの校外授業を長年にわたり行い、一般の方々にも短大公開講座を年に数回開催しています。また、2019(令和元)年から、モンゴル国立医療科学大学の教員・学生を対象に、教育支援研修を行っています。



教育支援研修の様子



地域の中学校での校外授業



一般の方を対象とした公開講座

年1回  
発行



学術誌を刊行しています

2012(平成24)年3月から「日本歯科大学東京短期大学雑誌」を発行しています。2019(令和元)年12月には学外にもオープン化を図り『日本口腔保健学雑誌』としてリニューアルしました。本誌は、全国の歯科衛生士・歯科技工士学校に在籍する学生と、卒業生・修了者・教職員が研究成果を発表するための歯科専門学術雑誌です。本誌はJ-STAGEに登載され、論文にはDOIナンバーが付与され、国境を超えて多分野多方面からアクセスできるようになりました。

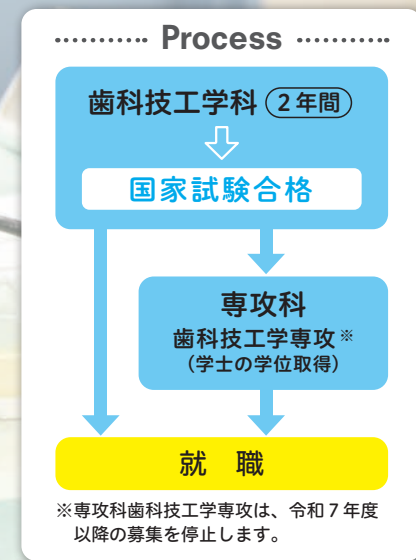
# 歯科技工学科

取得できる学位・資格 / □ 短期大学士(歯科技工学) □ 歯科技工士国家試験受験資格 □ 上級救命技能認定

## 最新の技術と幅広い知識を修得し 社会で活躍する歯科技工士を育成

歯科技工学科卒業時に短期大学士(歯科技工学)と歯科技工士国家試験受験資格が得られ、国家試験に合格して歯科技工士となります。

本学出身の歯科技工士は、国内外で高い評価を得ており、世界で活躍している人も多くいます。信頼できる技術を備えた歯科技工士のニーズは増大しています。



歯科用CAD/CAMシステム(コンピュータ支援による設計と製造システム)は、これまで手作業で行われてきた歯の詰め物やかぶせ物などを、コンピュータで製作する一連の技法のことで、近年急速に普及しています。本学ではCAD/CAMシステムを用いた授業によって、歯科技工のデジタル化に対応した技術と知識を身につけます。



分からないことはすぐに先生に質問。理解するまでやさしく丁寧に教えてくれます。



実習と講義がバランスよく組み込まれたカリキュラムです。



毎日の積み重ねがスキルアップにつながります。



本学の実習室以外にも、生命歯学部の実習室を使った授業もあります(歯科理工学実習)。



実際の医療現場を見学する病院の実習では貴重な経験ができます。



コミュニケーションスキルを養うコミュニケーション学の授業は、歯科衛生学科と合同で行います。



生命歯学部のパソコンルームを使用した歯科衛生学科との合同授業(情報リテラシー)。

■ 時間割(第1学年前期) [参考例]\*

時間	時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1	9:00-10:20	健康科学 合同	基本英語 総合英語 有床義歯 技工学実習 基礎	歯冠修復技工学実習 基礎	歯冠修復技工学 概論	有床義歯技工学実習 基礎
2	10:35-11:55	情報 リテラシー 合同	歯科理工学 基礎	歯冠修復技工学実習 基礎	歯冠修復技工学実習 基礎	有床義歯技工学実習 基礎
3	13:00-14:20	歯冠修復 技工学基礎	有床義歯 技工学実習 基礎	歯及び口腔解剖学実習 基礎	歯及び口腔解剖学基礎	
4	14:35-15:55	心理学(選択) 文章表現法 (選択)			歯冠修復 技工学基礎	

●月曜日1・2・3・4時限、火曜日1・2時限は、前半と後半で授業科目が異なります。 ※時間割は変更になる場合があります。

■ カリキュラム

1 年	
<b>基礎分野</b>	歯科理工学基礎 歯科理工学実習 歯及び口腔解剖学基礎 歯及び口腔解剖学実習基礎 顎口腔機能学 顎口腔機能学実習
<b>専門基礎分野</b>	関係法規 歯科技工学概論
<b>基礎分野</b>	基本英語 総合英語 美術概論 情報リテラシー 健康科学 法学 心理学(選択) 文章表現法(選択) コミュニケーション学
<b>専門基礎分野</b>	有床義歯技工学基礎 有床義歯技工学実習基礎 歯冠修復技工学基礎 歯冠修復技工学実習基礎 矯正歯科技工学 小児歯科技工学
2 年	
<b>専門基礎分野</b>	関係法規総合 歯科理工学応用 歯科理工学総合 歯及び口腔解剖学応用 歯及び口腔解剖学総合 歯及び口腔解剖学実習応用 歯及び口腔解剖学実習総合 顎口腔機能学総合
<b>専門基礎分野</b>	有床義歯技工学実習総合 歯冠修復技工学応用 歯冠修復技工学総合 歯冠修復技工学実習総合 矯正歯科技工学総合 矯正歯科技工学実習 小児歯科技工学総合 小児歯科技工学実習 歯科技工実習
<b>専門基礎分野</b>	有床義歯技工学応用 有床義歯技工学総合 有床義歯技工学実習応用
<b>その他の科目</b>	統合歯科技工学 統合歯科技工学実習

■ 学費について(学生納付金)

項目	金額
入学金	300,000円
授業料	1,020,000円
実習費	190,000円
施設その他*	14,000円
合計	1,524,000円
2年次年額	1,224,000円
2年間合計	2,748,000円

\*施設その他には、学生保険、学生会費を含み学納金ではありません。  
・学納金とは別に教材費(教科書・器材・白衣等)がかかります。(前年度実績)1年次230,000円、2年次34,000円。  
・学債や寄付金等の募集は、入学前・入学後とも行いません。

■ 歯科技工学科 年間スケジュール

	1 年	2 年
4月	●入学式 ●オリエンテーション ●新入生歓迎会	●オリエンテーション
5月	●合同合宿(部活動) ●健康診断	●合同合宿(部活動) ●登院式 ●健康診断
6月	●創立記念日	●創立記念日
7月	●短大交流会	●就職ガイダンス ●短大交流会
8月		●企業見学会
9月	●前学期試験	●前学期試験
10月	●文化祭(富士見祭)	●校外研修 ●文化祭(富士見祭)
11月		
12月		●後学期試験
1月		●卒業試験(第1回)
2月	●後学期試験	●卒業試験(第2回) ●歯科技工士国家試験
3月		●卒業式(学位記授与式)

年間スケジュールは新型コロナウイルス感染拡大等により、変更または中止になる場合があります。

在学学生インタビュー

歯科技工物を製作する楽しさを実感

母が歯科衛生士として働いており、「歯科技工士」という職業があることを教えてもらいました。話を聞き、手先を動かす細かい作業がもともと好きだったこともあり、母と同じ歯科系の職業に就きたいと思い歯科技工士を目指しました。

本学に入ったきっかけは、オープンキャンパスに参加した際に、他大学と比べて先生方との距離感が近くていいなと感じたことと、飯田橋という都心に大学があり通いやすい点も魅力に感じました。

入学してみて、先生との距離感は思っていた通りとても親密で、実習中もマンツーマンでわかるまで丁寧に教えてください、放課後などには授業以外のことにもフレンドリーにさまざまなお話をさせていただいています。

本学で学んできた中で、どの分野でも一から製作物を作り上げるといふ楽しさを実感しています。中でも、義歯の製作がとても興味深いです。患者さんの歯並びで同じ人はいませんので、その患者さんにあった症例の義歯を作り上げることは、毎回新しい気持ちで臨めて楽しいです。

祖父が義歯を使用しているのですが、不満を口にすることがあります。近い将来の夢として、祖父の義歯を製作してうまくフィットして喜んでもらえればと思っています。



歯科技工学科 2年

■ 就職・進学先

おもな就職先

大手歯科技工所▶株式会社シケン/株式会社杏友会/株式会社ギゴウ/株式会社中田デンタル・センター/QLデンタルメーカー/株式会社ZOO LABO など  
病院・歯科診療所▶埼玉医科大学総合医療センター/医療法人社団歯友会 赤羽歯科/スマイルデンタルクリニック/まつばら歯科医院/吉井矯正歯科クリニック など  
学生数に対し、毎年10倍以上の求人数があり、就職希望者は全員就職しております。歯科関係だけでなく、他の医療関係機関や海外からも募集があり、増加の一途をたっています。

おもな進学先

日本歯科大学東京短期大学 専攻科歯科技工学専攻 など

## 4年制大学卒業と同等の学士(口腔保健学)の学位資格取得が目指せます。

専攻科 歯科技工学専攻では、セラミックスコース、デンチャーコース、小児矯正コース、および基礎応用コースで最新の知識と高度な専門技術を身につけると同時に、学士の学位取得も目指せます。

2012(平成24)年には日本で初めて大学評価・学位授与機構(現・独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)から認定専攻科として認可され、学修成果報告書の審査と小論文試験に合格し、本学での全課程を終えると、4年制大学卒業と同等の資格である学士(口腔保健学)の学位が授与されます。2012年以来、在籍者全員が合格し、学士(口腔保健学)の学位を取得しました。

現在の歯科技工界の知識や技術の目覚ましい進歩に対応し、様々な情報を活用して生涯にわたって自己研鑽ができる歯科技工士、さらに深い倫理性に裏打ちされた個性豊かな感性に満ち、柔軟な発想力と高い応用能力を備えた指導者となり得る、プロフェッショナルな歯科技工士の養成を目標としています。



審美修復物の重要性と現状を学ぶ、口腔保健工学概論の講義。



修了発表会ではそれぞれの研究成果について発表し、活発な質疑応答が行われます。



これからの歯科技工士にとって介護について学ぶことは大切な要素の1つです。



教員だけでなく先輩のアドバイスもスキルアップにつながります。



教員によるわかりやすく、きめ細やかな指導には定評があります。

### おもな就職先

大手歯科技工所▶アソインターナショナル/アライン・テクノロジー・ジャパン・トリート合同会社/株式会社杏友会/協和デジタルラボラトリー/ケン・デンタリックス/株式会社コアデンタルラボ横浜/株式会社三和デンタル/株式会社Naoデンタルラボラトリー/株式会社中田デンタル・センター/株式会社横浜トラスト歯科技工研究所 など  
 歯科器材メーカー▶株式会社ジーシー など  
 附属病院▶日本歯科大学附属病院 など

### 在学生インタビュー

#### 歯科技工所の設立という夢に向かって

専攻科への進学は、学士の学位を取得できること、矯正装置を製作する際のワイヤーを曲げる工程が好きで、もう少し専門的に学びたいと思い進学しました。

専攻科で学んだことで良かったことは、歯科技工学科では学ばなかった複雑な矯正装置の製作に携わることができた点です。製作した矯正装置を附属病院の歯科医師に直接見ていただく機会もあり、的確なアドバイスをいただいたり、「良くできているよ」とほめていただいた際はとても嬉しかったです。

大変だった点は、学位授与機構に提出する論文の作成です。研究テーマの選定から、資料作り、論文作成後には小論文試験があり、いずれもとても大変でした。先生方には、一つひとつの行程で何度も相談し、十分なサポートをしていただき、無事に乗り越えることができました。

就職先は小児矯正を専門とする歯科技工所に決まりました。今後の目標として、現状では製作するスピードが上がりすぎていると感じているので、クオリティを維持しつつもう少し効率よく進めていければと思います。また、ゆくゆくは、自分の歯科技工所を立ち上げたいという夢も思い描いています。



専攻科 歯科技工学専攻修了

### カリキュラム

1年		
<b>基礎分野(選択必修)</b>	保健統計学	インプラント学
経営学	口腔健康管理学	歯科理学
色彩学		歯科材料学
造形美術	<b>専門分野(選択必修)</b>	歯の解剖学
介護福祉概論	口腔保健工学概論	専攻科特別研究基礎(必修)
統計学	顎顔面補綴技工学	口腔保健技工基礎実習(必修)
イングリッシュコミュニケーション	臨床歯冠修復技工学	歯科技工臨床実習(必修)
生物学	臨床有床義歯技工学	
	小児矯正技工学	
<b>専門基礎分野(選択必修)</b>	CAD/CAM技工学	
研究方法論	臨床咬合学	
歯科医学総論	保存歯科学	<b>2年</b>
歯学特論	審美造形歯科論	<b>基礎分野(必修)</b>
系統構造学	先進歯科医療論	専攻科特別研究応用
		歯科技工応用実習

## 豊かな教養と人間性を備えた 将来活躍できる歯科衛生士を養成

歯科衛生学科卒業時に短期大学士 (歯科衛生学) と歯科衛生士国家試験受験資格が得られ、国家試験に合格して歯科衛生士となります。

超高齢社会に突入したわが国において、歯科衛生士に対するニーズが多様化し、需要は増加の一途をたどっています。



附属病院口腔外科では、抜歯等の手術のサポートも経験。その他、総合診療科や小児歯科など各科をまわります。



歯科診療補助実習では、附属病院口腔外科の先生に抜歯器具や手順を学ぶ実習もあります。



歯科予防処置実習では、臨床のエビデンスに基づいた最先端の歯科予防についても学びます。



本学に隣接する附属病院総合診療科での病院実習。実際の患者さんに触れることができる病院実習は緊張感があります。



登院式は2年生の秋。いよいよ附属病院での臨床・臨地実習が始まります。

### 病院実習時のユニフォーム

令和5年度の附属病院・一般歯科診療所での臨床・臨地実習では、こちらのユニフォームを着て実習に臨みます。



Pick up

日本歯科大学  
生命歯学部教員による授業



日本歯科大学附属病院 病院長  
内川 喜盛 教授

近年、「口腔健康管理」は歯科診療室の処置の中心となっており、これを主に担うのが歯科衛生士です。

私の担当している障害者歯科では、口腔健康管理は特に重要ですが、一方で対応に苦慮する患者さんも多くいます。そんな患者さんに怖さや、不便さを感じさせないために笑顔でやさしく語りかけ、気遣いをしてくれる歯科衛生士は患者さんにとってお口の健康を維持するための最強のサポーターでもあります。障害をお持ちの方にも、安全安心に歯科治療をお受けいただけるために、実習では実際に障害の不便さを体験し、その方々を安全に歯科治療へ導く方法を学び、講義、実習で得た知識とスキルを附属病院での臨床実習にて実践していただいています。



障害者歯科学

このように東京短期大学歯科衛生学科は、日本歯科大学生命歯学部、日本歯科大学附属病院との相互協力体制がとられており、それぞれの教員が兼任講師として、講義や実習などの教育に携わっています。

■ 時間割 (第1学年前学期) [参考例]\*

実習 講義 合同は歯科技工学科と合同授業

時限	時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1	9:00-10:20	健康科学 合同	歯科衛生士 概論 ● 歯科診療補助論 基礎 ●	歯科診療補助論基礎	歯科予防処置基礎実習	歯科予防処置論基礎
2	10:35-11:55	情報リテラシー ● 生命科学 概論 ● 合同	栄養指導論	倫理学 ● コミュニケーション学 合同 ●		口腔解剖学
3	13:00-14:20	心理学	衛生・公衆衛生学	実践スポーツ・健康学(選択) ● フィジカル・エクササイズ(選択) ●	歯科予防処置論基礎 ●	歯科保健指導論基礎
4	14:35-15:55	文章表現法 合同	生命科学概論	歯科診療補助基礎実習 ●	歯科予防処置論 基礎 ● 歯科診療補助基礎 実習 ●	社会福祉概論

●月曜日2時限、火曜日1時限、水曜日2・3・4時限、木曜日3・4時限は、前半と後半で授業科目が異なります。 ※時間割は変更になる場合があります。

■ カリキュラム

1 年		
<b>基礎分野</b> 自然科学 コミュニケーション学 健康科学 実践英語 心理学 倫理学 情報リテラシー 文章表現法	生理学 栄養代謝学 口腔解剖学 組織発生学 病理学 微生物学 薬理学 口腔衛生学 衛生・公衆衛生学 衛生行政 社会福祉概論	<b>専門分野</b> 歯科衛生士概論 歯科診療補助論基礎 歯科診療補助基礎実習 歯科予防処置論基礎 歯科予防処置基礎実習 歯科保健指導論基礎 歯科保健指導基礎実習 栄養指導論
<b>専門基礎分野</b> 生命科学概論 解剖学		<b>選択必修分野</b> 実践スポーツ・健康学 フィジカル・エクササイズ
2 年		
<b>専門基礎分野</b> 地域保健活動論	小児歯科学 矯正歯科学 歯科麻酔・全身管理学 歯科放射線学 高齢者歯科学 障害者歯科学 歯科補綴学 口腔外科学	歯科保健指導論応用 歯科保健指導応用実習 歯科診療補助論応用 歯科診療補助応用実習 臨床・臨地実習 I
<b>専門分野</b> 歯科保存学 歯周病学 歯科補綴学 口腔外科学		<b>その他の科目</b> 看護概論
3 年		
<b>専門基礎分野</b> 歯科保健統計学	臨床・臨地実習 II * <b>選択必修分野</b> 介護技術論 口腔保健管理学 チーム歯科医療論 歯科審美学 ヘルスプロモーション活動論 実践歯科英会話	卒業研究 <b>その他の科目</b> 言語発達・摂食嚥下学 基礎医学総論 臨床歯科学総論 歯科衛生学総論

\*臨床・臨地実習 II では、多摩クリニックや総合病院での実習も行います。

■ 学費について (学生納付金)

	項目	金額
学費	入学金	300,000 円
	授業料	560,000 円
	実習費	190,000 円
	施設その他*	40,000 円
合計		1,090,000 円
2年次以降年額		790,000 円
3年間合計		2,670,000 円

※施設その他には、学生保険、学生会費を含み学納金ではありません。  
・学納金とは別に教材費(教科書・器材・白衣等)がかかります。(前年度実績) 1年次157,000円、2年次59,000円、3年次30,000円。  
・学債や寄付金等の募集は、入学前・入学後とも行いません。

■ 歯科衛生学科 年間スケジュール

	1 年	2 年	3 年
4月	●入学式 ●オリエンテーション ●新入生歓迎会 ●校外研修	●オリエンテーション	●オリエンテーション
5月	●合同合宿(部活動) ●健康診断	●合同合宿(部活動) ●健康診断 ●校外研修	●合同合宿(部活動) ●健康診断
6月	●創立記念日 ●歯と口の健康週間行事	●創立記念日 ●歯と口の健康週間行事	●創立記念日 ●就職ガイダンス ●歯と口の健康週間行事
7月	●短大交流会	●短大交流会	●短大交流会
8月			
9月	●前学期試験	●前学期試験 ●登院式	●前学期試験
10月	●文化祭(富士見祭)	●文化祭(富士見祭)	●校外研修 ●文化祭(富士見祭)
11月			●集団保健指導
12月			●卒業研究発表会 ●後学期試験
1月			●卒業試験(第1回)
2月	●後学期試験	●後学期試験	●卒業試験(第2回)
3月	●後学期試験		●歯科衛生士国家試験 ●卒業式(学位記授与式)

年間スケジュールは新型コロナウイルス感染拡大等により、変更または中止になる場合があります。

在学生インタビュー

患者さんに寄り添っていきける  
歯科衛生士を目標に

中学生の頃歯科医院で歯の神経を抜く処置をしたのですが、緊張して不安だった自分を、歯科衛生士さんが優しく寄り添ってくださり、安心して歯科治療を受けることができました。その時に漠然とながらも歯科衛生士さんに私もなりたいなと思いました。

本学に入学したきっかけは、学校見学に来た際に先生や在学生とお話しさせていただき、とても雰囲気良かったからです。また、国家試験の合格率が高いことも、対策がしっかりされていると思い安心して入学しました。

2年生になり病院実習が始まったのですが、その病院実習では隣接する附属病院のさまざまな診療科を回ります。学内での講義や実習で勉強していたことが、実際の現場で行うことでより理解が深まりました。病院の先生や歯科衛生士の方には、教科書に載っていない臨床現場での大切なことなどを教えていただきとても貴重な経験をさせていただいています。

将来は、子どもの頃に歯科医院で出会った歯科衛生士さんのように、患者さんに寄り添い、不安な気持ちを和らげるのできる歯科衛生士になりたいです。



歯科衛生学科 2年

■ 就職・進学先

**おもな就職先** 附属病院・病院 ▶ 亀田総合病院歯科センター / 昭和大学歯科病院 / 帝京大学医学部附属病院 / 東京歯科大学千葉歯科医療センター / 日本歯科大学附属病院 / 蓮田病院 / 一般歯科診療所 など  
行政機関 ▶ 鴻巣市役所 / 杉並区歯科保健センター / 成田市健康こども部健康増進課 など  
障害者センター ▶ 東京都立心身障害者口腔保健センター / 横浜市歯科保健医療センター など  
歯科関連企業 ▶ 一般財団法人サンスター財団 / 株式会社ジンコーポレーション / 日本口腔保健協会 / 公益社団法人ライオン歯科研究所 など  
学生数に対し、**20倍近い**求人数があります。求人数は豊富で、様々な機関から必要とされています。

**おもな進学先** 日本歯科大学東京短期大学 専攻科歯科衛生学専攻 など

## 4年制大学卒業と同等の学士（口腔保健学）の学位資格取得が目指せます。

入学後1年間で専門的知識と高度な技術を修得します。講義と実習は、本学専任教員ならびに日本歯科大学生命歯学部・附属病院の教員が専門とする分野を担当し、熱心な指導をします。さらに、応用能力と将来の歯科医療を担う指導的立場のブロの歯科衛生士を目指し、総合病院や認定歯科衛生士の勤務する歯科診療所および介護予防の事業や中学校のフィールド活動など、多彩な臨床研修施設で豊富な知識と幅広い、最新技術を修得します。

専攻科歯科衛生学専攻は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から2015（平成27）年に特例適用認定専攻科に認められました。認定以降に本学歯科衛生学科を卒業した方は、同機構の小論文試験が免除され、本専攻での単位修得と機構の審査に合格すると、学士（口腔保健学）の学位が授与されます。2009（平成21）年の開設以来、在籍者全員が学士（口腔保健学）の学位を取得しています。



校外授業では、中学校での歯科保健指導から介護予防まで幅広いフィールドで活動します。



専攻科歯科技工学専攻との合同授業では、課題に対しグループで問題解決をはかります。（審美造形歯科論）



常に臨床の現場を意識し、専門性の高い技術を習得します。



歯科衛生学科で学ぶ学生の指導を通じ、自らもスキルアップを図ります。



1年間の研究の成果を発表する成果発表会。1年の集大成です。

### おもな就職先

総合病院・病院▶上尾中央総合病院／海老名総合病院／亀田クリニック亀田メディカルセンター／口腔リハビリテーション多摩クリニック／国立がん研究センター中央病院／埼玉医科大学総合医療センター 歯科口腔外科／静岡県立静岡がんセンター（レジデント）／昭和大学歯科病院／東京医科大学病院／東京都立駒込病院 歯科口腔外科／東京都立多摩総合医療センター／日本医科大学武蔵小杉病院／日本歯科大学附属病院／藤田医科大学病院 など  
 大学勤務▶日本歯科大学生命歯学部 歯科基礎系講座 衛生学講座  
 行政機関▶足立区保健所／公益社団法人渋谷区口腔健康支援センター／東金市保健福祉センター／千代田区保健所  
 養成機関▶日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科など

## 在学生インタビュー

### 仲の良いクラスメイトとともに歩んだ1年間

学士の学位を取得することで、自分の幅を広げることができると思い、専攻科への進学は本学に入学したときから考えていました。また、外部での実習先も、総合病院など多彩にあることを知り、魅力に感じていました。

専攻科の授業では、学内での実習や中学校を訪問しての集団保健指導など、グループで活動することが多く、協調性が身につきました。そのほか、自分の研究テーマなどを発表する機会が多いため、プレゼンテーションのスキルも上達したと感じます。

普段の実習や講義から、論文の作成や発表のための資料作りなど、専攻科は1年間しかないために、スケジュールがタイトで大変ではありましたが、先生方やクラスメイトに支えられ、乗り越えることができました。特にクラスメイトとは、論文の作成で煮詰まった時などに相談し合ったり、励まし合ったりしたことは一番の思い出です。専攻科で出会った人間関係をこれからも大事にしていきたいと思っています。

これからは就職して歯科衛生士として歩みを進めていきます。専攻科で学んだことを活かし、患者さんの生活環境なども理解したうえで、より良い医療を提供できるよう勉強し続けていきたいと思っています。



専攻科 歯科衛生学専攻修了

## カリキュラム

1年	
<b>基礎分野（選択必修）</b>	小児・障害者歯科医療論
歯科医学総論（選択）	審美造形歯科論
ヘルスプロモーション演習（選択）	口腔疾患予防法研究
研究方法論	口腔保健指導法研究
	歯科栄養指導法研究
<b>専門基礎分野</b>	歯科検査・口腔保健管理実習
歯科衛生学特論	臨床・臨床特別実習
臨床歯科医学特論	専攻科特別研究
高度先進歯科医療論	

## クラブ活動 CLUB

クラブ活動は、日本歯科大学生命歯学部の学生と一緒に活動することができます。短期大学生だけでなく生命歯学部との交流の場であり、様々な体験が期待できます。スポーツ部、文化部および学術部に分かれており、クラブ活動の数もたくさんありますので、入学した際には自分にあった部活動を選んでぜひ参加してみてください。



小金井スポーツ施設



小金井スポーツ施設は、飯田橋駅から徒歩で約35分、JR中央線東小金井駅周辺にあります。駅前の第1グラウンドは、野球、アメリカンフットボール、サッカーなどに使用できる多目的使用の屋外運動場で、クラブハウスが併設されています。駅から約6分のところにはテニスコートがあります。

### CLUB LIST

スポーツ部			文化部	学術部
合気道部	ゴルフ部	馬術部	アンサンブル部	解剖学研究会
アクアラング部	サッカー部	バスケットボール部	シティ・ミュージック部	歯科矯正学研究会
アーチェリー部	柔道部	バドミントン部	写真部	歯科補綴学研究会
アメリカンフットボール部	少林寺拳法部	パレーボール部	美術部	歯科理工学研究会
空手部	水泳部	ヨット部	ライト・ミュージック部	APDSA (アジア太平洋歯科学会)
剣道部	スキー部	ラグビー部	ロック部	
硬式庭球部	スノーボード部	陸上部		
硬式野球部	ソフトテニス部	ワンダーフォーゲル部		

## 施設紹介 FACILITY

学生は、日本歯科大学の保有する施設を利用することができます。本学に隣接し、飯田橋の駅前にある附属病院と体育館。また徒歩数分のところには、日本歯科大学生命歯学部や図書館などがあります。その他にも、女子寮や袖ヶ浦セミナーハウスなど、様々な施設があります。

東京木場寮



### セキュリティ完備で交通の便も良好

完全個室でオートロック完備、管理人さん常駐の女子寮。地下鉄東西線「木場駅」から徒歩5分、本学のある飯田橋駅から木場駅までは東西線直通で14分の至近距離です。

富士見ホール



### 多目的に活用されるホール

入学式や卒業式などの行事の他、歯科理工学部の病院見学オリエンテーションや、歯科衛生学科の病院実習オリエンテーションなどで使用します。

九段ホール



図書館



### 学生に人気の充実した図書館

和書約46,000冊、洋書約18,000冊、雑誌約60,000冊などの他、各種資料、計約130,000冊を所蔵しています。パソコンから簡単に蔵書の検索も行えます。また、自習室も充実しており、「一人席で落ち着いて勉強できる」という声も多く、学生に好評です。

体育館



武道場



### ガラス張りの明るい体育館

体育館は、附属病院とともに本学に隣接しています。授業やクラブ活動などで使用します。体育館の上の階には武道場もあります。

日本歯科大学附属病院



### 充実した臨床の場

本学に隣接している附属病院は、明治40年に開設された歴史ある病院です。主に、臨床実習の場として利用することになります。実際に患者さんに携わり臨床経験を積みまます。

パソコンルーム



### 150人が一度に受講できる環境

生命歯学部があり、本学学生も授業で使用しています。150台のパソコンが設置され、通信環境も整っていて、授業時間外にも自習に使うことができます。

ホールオアシス



### 生命歯学部との交流の場

日本歯科大学生命歯学部の1階にあります。昼食時は学生食堂として利用され、本学学生と生命歯学部学生との交流の場となっています。

# 活躍する卒業生からの メッセージ

本学を卒業後、埼玉医科大学総合医療センターで働く歯科衛生士の鈴木綾さんと  
歯科技工士の吉澤円花さんに、現在のお仕事や大学時代の思い出などについてお伺いしました。  
歯科衛生士、歯科技工士を目指す皆さんの参考にしてははいかがでしょうか。



■ 鈴木 綾さん  
2017(平成29)年 日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科卒業  
2018(平成30)年 同専攻科歯科衛生学専攻修了  
同年より埼玉医科大学 総合医療センター勤務



■ 吉澤 円花さん  
2021(令和3)年 日本歯科大学東京短期大学 歯科技工学科卒業  
同年より埼玉医科大学 総合医療センター勤務

—お二人が歯科衛生士、歯科技工士を目指されたきっかけを教えてください。

鈴木 ■子どもの頃歯科医院が苦手で泣きながら診療を受けていたのですが、そこで担当して下さった歯科衛生士さんが優しく対応してくれたことで、苦手を克服できました。私も、子どもたちの歯科医院に対する苦手意識をなくすことができる歯科衛生士になりたいと思いました。

吉澤 ■私はもともと物作りが好きで、将来の仕事は「好きな物作りで人を笑顔にできたらいいな」と考えていました。ある時歯科技工士という職業を知り、食べることに欠かせない「歯」を作る仕事は笑顔に関わる仕事だと思い、歯科技工士の道を選びました。

—埼玉医科大学総合医療センターを就職先に決めた理由は何ですか。

鈴木 ■大学を卒業して専攻科に進学したのですが、その時に総合病院や、がんセンターでの実習を経験し、口腔から全身を守ることができるということを学びました。ここの病院もがん治療をはじめ、さまざまな疾患を抱える患者さんが入院されますので、そうした患者さんの周術期の口腔ケアをしたいという思いで本病院を選びました。

吉澤 ■歯科技工所に勤めると患者さんに関わる機会がほとんどないのですが、ここで

は、歯科技工室と診療所が隣同士なので、自分が製作した歯科技工物を患者さんに装着するところを見ることができます。直接患者さんと関わることができるということが決め手になりました。

—普段はどのようなお仕事をされていますか。

鈴木 ■主にながの治療をされている方の口腔ケアや、脳血管の疾患で寝たきりになってしまった患者さんの口腔ケアなどを行っています。抗がん剤を使用している患者さんの中には、副作用で口内炎が多発してしまうことがあります。その影響で食事が摂れなくなり体力が落ちて抗がん剤治療を継続できなくなるケースも見られます。そうした患者さんの口腔ケアをすることで、予防や症状が緩和して抗がん剤治療を継続できるようになった時などにやりがいを感じますね。また、患者さんに接する時には常に笑顔を忘れず、患者さんに寄り添ってお話を聞くことなどを大切に日々診療しています。

吉澤 ■今は義歯の製作を中心にやっています。まだ勤め始めてから1年経っていないので、多くの臨床をこなしているわけではないですが、先輩の仕事を見ると、インプラントや交通事故などで口腔まわりを損傷して救急搬送されてくる患者さんの歯列を



固定する、ということもされています。

自分が製作した義歯を患者さんが装着して喜んでくれると、患者さんの日々の暮らしをサポートするものを作れて良かったなと思いますし、やりがいにもつながります。心がけていることは、患者さんが使用しやすいように「痛くないか」「異物感がないか」など考え、患者さんが使用している姿を思いながら製作することです。

—お二人は仕事上の接点はあるのですか

鈴木 ■印象採得といって、患者さんの口腔の型を採る機会があるのですが、それを歯科技工士さんにお見せしてアドバイスをいただくことがあります。また、インプラント手術の介助に立つこともあるのですが、インプラント素材の知識は歯科技工士さんが詳しいのでお聞きしたりもします。吉澤 ■入院されている患者さんの義歯が破損してしまったり、不都合がある場合に歯

科衛生士さんから義歯を預かって修復させていただくこともあります。歯科技工室と診療所が隣同士ですし、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士がチーム医療でさまざまな連携をして、ともに働いている環境です。

—日本歯科大学東京短期大学での思い出は何でしょうか

鈴木 ■1つは大学の隣の附属病院での病院実習です。大変なことも多くありましたが、ともに実習をしたグループの仲間同士で励まし合いながら最後まで乗り切ったことです。もう1つは、「国際ボランティア論」の授業で健康格差に興味を持ち、先生からご紹介いただき、NPO団体の方とともにカンボジアで歯磨き指導を行いました。貧しい地域では1本の歯ブラシを家族で使用していたり、経済格差が健康格差につながっていることを実感しました。

## Message from graduates

吉澤 ■とにかく大学時代は毎日楽しかったですね。その中でも美術の授業の一環で箱根の美術館に校外授業で行ったことが一番の思い出です。ただ、2年次の1年間はコロナ禍もあって、リモート授業がメインになってしまったのは残念でしたが、その分、登校した日はクラスメイトや先生方と接する時間の大切さを感じました。

—今後の目標は何でしょうか。

鈴木 ■この病院で得た知識を生かし、病気を患う患者さんが安全で高度な歯科治療を受けられるようにサポートしていきたいと思っています。また先ほど申し上げた健康格差についてもさらに勉強していき、口腔内の健康格差をなくせるように歯科衛生士の立場から何か活動を起こしていきたいと考えています。

吉澤 ■今は先輩方に支えられて何とかやっている状態なので、経験を積んで成長していきたいと思っています。また、歯科技工物は患者さん一人ひとり違うので、患者さ

んのことを思い丁寧に作っていきたくと思っています。

—最後に本学に入学を検討している学生さんにひと言お願いします。

鈴木 ■大学の良い面はたくさんあるのですが、私が一番に思い浮かぶのは、とにかく先生方と距離が近く、学生のことを常に思ってくださっていると思います。学業面だけでなく、プライベートについても親身になって相談に乗っていただきました。そうした先生方の手厚いサポートもありますので、ぜひ安心して本学で素敵な大学生活を送ってもらえればと思います。

吉澤 ■実は当初他大学を検討していたのですが、学校見学をさせていただいた際に、大学の雰囲気がとても良く入学を決めました。もし、通う大学を悩んでいる方がいましたら、ぜひ本学のオープンキャンパスや学校見学で大学の雰囲気を感じてみてもらいたいと思います。きっと気に入ってもらえると思いますよ。



埼玉医科大学総合医療センターでは本学歯科衛生学科を卒業した秦千菜津さん(写真左)も、鈴木さん、吉澤さんとともに働いています。

## 建学の精神

学校法人日本歯科大学建学の精神は「自主独立」であり、本学建学の目的を「心・技・体が調和した人間性豊かな歯科医療スペシャリストの育成」としています。

## アドミッションポリシー

本学の基本理念と教育目標を達成するために、十分な学力と高い目的意識を持ち、相手の気持ちを理解できる人間性豊かな人を求めています。

## 教育の理念

本学学則には、その目的を「本学は、教育基本法および学校教育法の精神に基づき、歯科技工および歯科衛生に関する専門的知識と技術を教授研究し、豊かな教養と人格を備えた、高度な医療技術者を育成し、もって国民の保健医療の向上に寄与する。」と規定しています。この目的を体として、医学の領域・人体の健康を担当する医療人として、知識、技術および倫理観など、学・術・道を兼ね備えた歯科技工士と歯科衛生士を養成します。

## カリキュラムポリシー

教育の理念に基づき、歯科医療スペシャリストの育成のために基礎分野、専門基礎分野、専門分野および選択必修分野が系統的・段階的に学習できるようにカリキュラムを編成します。また、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

### ■歯科技工学科

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成しています。
2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力を修得できる授業科目です。
5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

### ■歯科衛生学科

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成しています。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる

基本的能力を修得できる授業科目です。

5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

### ■専攻科歯科技工学専攻

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成しています。
2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

### ■専攻科歯科衛生学専攻

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるよ

うに編成しています。

2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

## 教育の目的

### ■歯科技工学科

### ■歯科衛生学科

教育の理念を具現化するために、歯科技工学科では2年間、歯科衛生学科では3年間の在学期間中に、一般教養科目の充実を図って短大教育の特色を出し、専門科目については、歯科医療の基礎と臨床に関する最新の講義と基礎・臨床実習を行います。高度の専門知識と技術、応用的研究能力、さらに豊かな人間性を身につけた歯科技工士・歯科衛生士の総合的な教育を行い、グローバルな視点を持ち、歯科医師とのチーム医療により、国民の歯科保健増進に総合的に寄与する人材を育成することを目的としています。

### ■専攻科歯科技工学専攻

### ■専攻科歯科衛生学専攻

専攻科歯科技工学専攻・専攻科歯科衛生学専攻で

は歯科技工学科・歯科衛生学科で学んだ基礎的知識の上に、更に専門的知識と高度な技術を修得して、応用能力を備えた指導者となり得る歯科技工士・歯科衛生士を育成することを目的としています。

## 教育の目標

1. 幅広い教養と倫理観を持った歯科技工士・歯科衛生士を育成します。
2. 人間性豊かで人の痛みが判る優しい歯科技工士・歯科衛生士を育成します。
3. コミュニケーション能力が優れた歯科技工士・歯科衛生士を育成します。
4. 歯科医学の最新の知識と技術を生涯学び続ける意欲と能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成します。
5. 将来の良質な歯科医療の確立を目指し、応用的研究能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成します。
6. 社会の要求とEBM(Evidence Based Medicine)を重んじた歯科医療に貢献する歯科技工士・歯科衛生士を育成します。
7. 問題を見だし解決する能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成します。
8. 地域医療に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成します。
9. 健康増進に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成します。
10. グローバルに活躍する歯科技工士・歯科衛生士を育成します。

## ディプロマポリシー

### ■歯科技工学科

本学学則に定められた歯科技工学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

### ■歯科衛生学科

本学学則に定められた歯科衛生学科における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に学位(短期大学士)を授与します。

### ■専攻科歯科技工学専攻

本学学則に定められた専攻科歯科技工学専攻における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に修了証を授与します。

### ■専攻科歯科衛生学専攻

本学学則に定められた専攻科歯科衛生学専攻における所定の単位を取得し、教育の目標を達成したと判断される者に修了証を授与します。



# Q&A

よくあるご質問にお答えします！

## Q1 学債や寄付金の募集はありますか？

**A1** 入学前、入学後とも行いません。

## Q2 学食はありますか？

**A2** 生命歯学部学食を利用できます。

校舎内にはありませんが、生命歯学部校舎内の学食はご利用いただけます。また、飯田橋周辺には飲食店がたくさんありますので、昼食をとる場所に困ることはありません。いろんなお店を散策してみるのも楽しいですよ。▶21ページ参照

## Q3 自動車、自転車での通学はできますか？

**A3** 自動車、オートバイ、自転車による通学は原則として禁止です。

## Q4 保険制度はありますか？

**A4** あります。

学生の実情に合わせて作られた学生総合保険があります。これは傷害保険、健康保険、学生賠償責任保険を合体させたものです。

## Q5 アルバイトはできますか？

**A5** 学業に支障にならない程度ならOKです。

アルバイトについては学生の身分である学業を第一に考え、学業の支障にならないように、業種や作業内容が適切であるかどうか判断して決定してください。

## Q6 奨学金制度はありますか？

**A6** あります。

日本学生支援機構の貸与奨学金へ申し込みすることができます。なお、本学は「授業料の免除、減額と給付型奨学金による修学支援新制度」の対象校ではありません。また、その他の機関の奨学金制度もありますので、事務室にお問い合わせください。

## Q7 寮はありますか？

**A7** 女子寮があります。

東京メトロ東西線木場駅から徒歩5分のところに東京木場寮（女子寮）があります。男性には残念ながら寮はありません。▶21ページ参照

## Q8 特待生制度はありますか？

**A8** ありません。

ありませんが、学術奨励制度があります。

## Q9 個別相談はできますか？

**A9** もちろんできます。

平日（月・水・金曜日）の17時から17時30分からの各30分、オンライン個別相談会を行っています。その他オープンキャンパスでも個別相談を行います。詳しくは、ホームページ、または入試・広報係までご連絡ください。

## OB・OGに聞く

### Q1 どんなときにやりがいを感じていますか？

**A1** 勤め始めた頃にできなかったことが経験を積むことのできるようになり、今では難しい技物も一人で任せてもらえるようになりました。技術が向上したのを実感するとき、やっぱりやりがいを感じ、うれしいですね。

歯科技工士 (T・K)

**A1** 患者さんが診療にいらっしやるたびにお口の中が良くなっていくのを見ると、何よりも、患者さんから「ありがとう」とお声をかけていただいたときにやりがいを感じ、歯科衛生士になってよかった、と思います。

歯科衛生士 (M・O)

### Q2 受験生にメッセージをお願いします

**A2** 初めは学位（短期大学士）は必要ないと思っていましたが、社会に出てコミュニケーションなどの一般教養を学んでよかったと思うことがたくさんありました。自分自身の発想力と将来の可能性が広がっていくのは短大ならではの思いです。歯科技工士 (S・K)

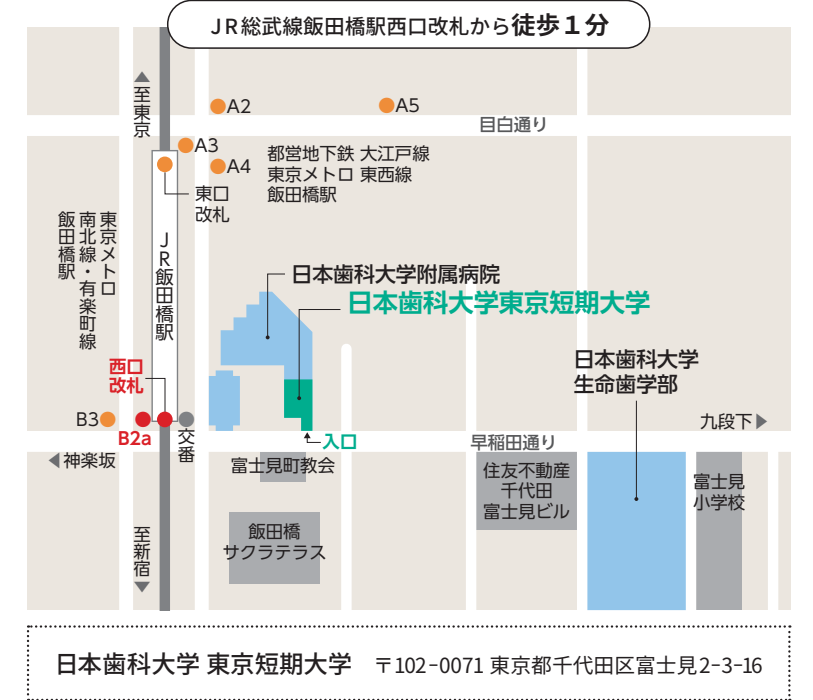
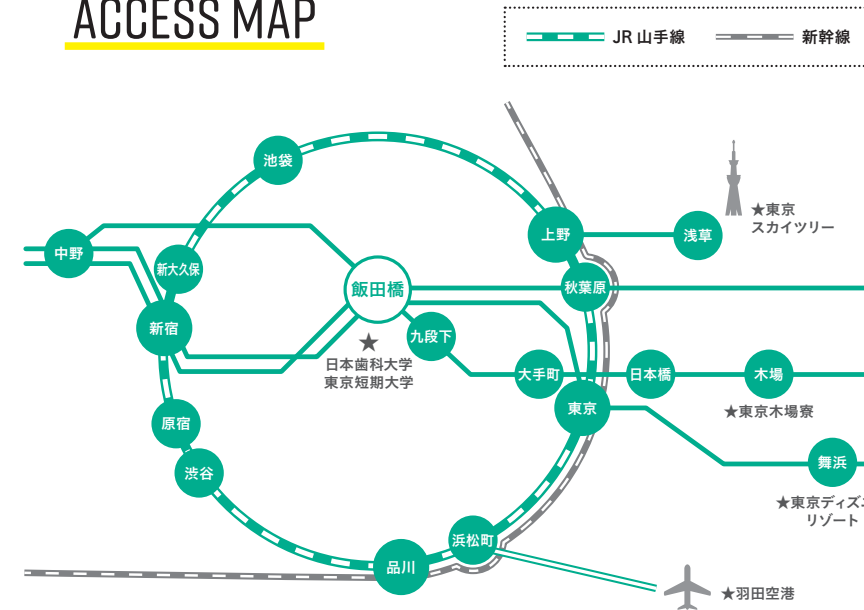
**A2** 3年間の授業や実習とともに過ごし、最後の国家試験合格と一緒に目指して励みあってきたクラスメイトは一生の宝です。オープンキャンパスや相談会で在學生に接して、学生生活の様子を体感してみてください。歯科衛生士 (S・Y)

### Q3 本学で経験したことで良かったことは何ですか？

**A3** 歯科技工士は、物を作るだけの仕事というイメージでしたが、東京短大では附属病院に隣接し、患者さんを身近に感じていました。おかげで模型の向こうには必ず患者さんがいて、自分達で作る技物を心待ちにいらっしやることを学びました。歯科技工士 (K・N)

**A3** 様々な分野で大活躍されている先輩からお話をうかがったり、附属病院や、関連の歯科診療所での臨床実習で、それぞれ専門とする診療を体験できたことが、卒業後の進路や目標を決める時に大変役に立ちました。歯科衛生士 (T・M)

## ACCESS MAP



# 日本歯科大学東京短期大学 OPEN CAMPUS

日本歯科大学東京短期大学では、本学を良く知っていただくため、オープンキャンパスを実施しています。入学試験や学生生活など、何でもご遠慮なくご相談ください。高校生・保護者・社会人・大学生など、皆さんのご参加をお待ちしています。

お問い合わせ  
03-3265-8815 (入試課)  
nducol@tandai.ndu.ac.jp  
日本歯科大学東京短期大学

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、延期、中止等、変更が生じる場合がございます。

## 感染症対策の取り組みについて

本学では新型コロナウイルスの感染拡大を受け、学生が安心して大学生活を送れるよう、文部科学省など関係省庁の指針に基づき徹底した感染症対策を行っています。

**登校時**.....  
毎朝、全学生に対して自主検温及び健康調査の結果の提出を義務づけ、入校の際には非接触型検温カメラによる検温を行っています。

**授業**.....  
多くの授業をICTを活用した双方向型オンライン授業を導入し、遠隔で実施しています。登校して授業を受ける場合は、隣席との間を十分に開けて行っています。また、実習に関しては、受講人数を制限し教員も万全の対策で授業にあたっています。



日本歯科大学東京短期大学は平成28年度(一財)短期大学基準協会による第三者評価の結果、適格と認定されました。

The Nippon Dental University College at Tokyo

